

グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証委員会殿認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書

2022年5月9日

(申請者※) 日本自然エネルギー株式会社

代表取締役 加藤 圭輝



認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の申請内容の変更について、下記の通り申請いたします。

認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

認定番号	19-B3-001	認定年月日	2019年6月5日
発電種別	木質バイオマス発電		
計画名	木質バイオマス を利用した発電 による CO ₂ 排出削減		
申請者	日本自然エネルギー株式会社		
発電所名	いわき大王製紙バイオマス発電所		
発電所所在地	福島県いわき市南台4丁目3番6号		
設備容量	33,333 kW		
検証機関名	一般財団法人 日本品質保証機構		

申請内容 (該当する項目に○をつける)

1. 届出内容の変更 2. 認定の廃止 (廃止日: 年 月 日)

変更対象項目	変更前	変更後
設備容量変更	41,093kW (1号・2号タービン 合計の発電量を申請)	33,333kW (1号タービンのみ の発電量を申請)

提出資料:

- ・事業リスト (設備容量変更)
- ・付属書10 認証可能電力量の確認方法
- ・バイオマス発電フロー図

(計画認定時に提出された申請資料のうち変更となる項目を含む資料名を記入の上、当該資料を添付すること)

変更理由

(変更の経緯を含め詳細理由を記載すること。また、内容変更年月日、誤りを確認した年月日を併せて記載すること。)

- ・全国的に建築廃材や木屑、木質チップ等のバイオマス燃料が不足しており、入手困難となっているため、バイオマス燃料の投入を1号タービンに限定し、継続してバイオマス比率を保つため。

※申請者を変更する場合には、押印欄を追加して 新旧の申請者名記載し、捺印すること

以上

検証結果報告書

2022 年 5 月 24 日

日本自然エネルギー株式会社
代表取締役 加藤 圭輝 殿

東京都千代田区神田須田町 1 - 2 5
JR 神田万世橋ビル
(名称) 一般財団法人 日本品質保証機構
理事 浅田 純男



一般財団法人 日本品質保証機構は、日本自然エネルギー株式会社が作成した「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」(排出削減事業の名称：木質バイオマス を利用した発電 による CO₂ 排出削減) について、「グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則」(2022 年 2 月 16 日経済産業省・環境省) に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人 日本品質保証機構

1. グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画名	木質バイオマス を利用した発電 による CO ₂ 排出削減
グリーンエネルギーCO ₂ 削減計画申請者名	日本自然エネルギー株式会社
事業実施場所	福島県いわき市南台4丁目3番6号
事業の概要	いわき大王製紙バイオマス発電所
グリーンエネルギーCO ₂ 削減相当量の計画	計画変更段階では保有予定者名は全て未定。
事業期間	計画変更日～
方法論	P003-3 木質バイオマス発電システム

2. 検証結果

- 認定済グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更。認定番号 19-B3-001。認定日 2019 年 6 月 5 日。
- 本事業のグリーン電力設備認定日は、2019 年 3 月 28 日、認定番号 19B001。
- 発電電力量認証に関し、継続したバイオマス比率を保つためバイオマス燃料投入対象をしばらく、「1号・2号タービン」から「1号タービンのみの」としたことによる、発電設備容量の変更。
- グリーン電力設備変更申請時の審査資料を確認し、今回提出されている「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」に審査内容が反映されていることを確認。

上記ならびに以下に示す実施した検証手続の概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO₂削減計画がグリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則に定める要件および方法論に適合しているものと判断できる。

(添付資料)

- 1) グリーンエネルギーCO₂削減計画変更申請書 (様式 9)
- 2) 事業リスト (様式 1-2 別紙 1)
- 3) バイオマス発電フロー図

[illegible]